



平成22年度 松倉中学校学校評価

日頃より、保護者の皆様には松倉中学校の教育活動につきまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年12月にご協力いただきました保護者及び生徒の学校評価アンケート結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

ここ数年の状況は、21年度は一昨年度と比較し生徒・保護者から非常に高い評価を得ました。22年度は前年度の著しい伸びがあったため、良いとする評価は微増といったところでした。

なお、アンケート結果及びご意見は、次年度の学校運営に生かしていきたいと考えております。保護者の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

アンケートは、保護者の皆様、生徒ともに次の4段階での集計です

1 できていない 2 あまりできていない 3 できている 4 よくできている

《平成22年度の重点課題》

※重点課題は、H21年度の保護者の皆様のアンケートをもとにし、昨年2月の学校だよりに掲載したものです。

1 生徒が安全に安心して生活できる環境づくりに努めます。

- (1) 下校時間及び約束、ルールの徹底(学年による服装等の格差を正す)
- (2) 自転車通学者への安全指導
- (3) 教育相談や生徒のアンケート等を生かした生徒理解と支援
- (4) 言葉遣い等の言語環境を意識した活動の実施
- (5) 仲間に訴えることのできるリーダーの育成(役割を果たす生徒、思いを伝える生徒)

2 わかる授業づくりに努めます。

- (1) 教科部会を軸とし、教科担任相互の連携を強化し、授業研究に努める(一工夫)
- (2) 生徒の学ぶ姿勢にこだわり、学習ルールの定着を図る(たちどまり)
- (3) 生徒会における学習委員会の活動(学ぶ姿勢、聞き方、話し方、挙手活動等)の更なる活性化を図る

3 生徒の家庭学習習慣の定着に向けた取り組みを行います。

- (1) 各教科における家庭学習方法の紹介及び指導の実施
- (2) 家庭学習時間の定期的な調査
- (3) 家庭学習ノート提出の習慣づけへの取り組み
- (4) 22年度も夏休みの学習相談日を実施し、学習に関する補充を行う

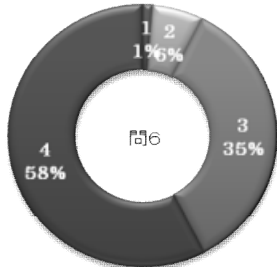
「平成22年度の重点課題」と関連のある生徒・保護者アンケート項目の結果から

＜円グラフ下の四角内の数値について＞

（例）問1の場合 「3+4が3%減←5%増」は、評価3と評価4の割合を合わせたものが、H21年度からH22年度では3%減少し、H20年度からH21年度では5%増加した。という結果を示します。

◇重点課題1に関連した項目について

Q: いじめや暴力がなく、楽しく学校生活を送っています。



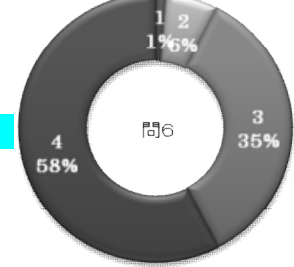
H22←H21←H20
3+4が3%増←19%増

生徒が安心して生活できているかの指標となる「楽しく学校生活を送っています。」については、この2年間で22%増え93%が楽しいと回答しています。

これと同じように、掃除に一生懸命取り組む生徒がこの2年間で22%（100人以上）増えました。

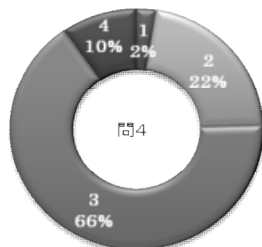
全校的に掃除の姿が高まり、そういった中で最も身近な班の仲間が掃除を頑張ることが、信頼できる仲間関係の伸びと少なからず結びついてると考えております。

Q: 掃除は時間いっぱい一生懸命取り組んでいます。



H22←H21←H20
3+4が3%増←19%

Q: 相手のことを考えた言葉遣いや礼儀が身についていますか。



H22←H21←H20
3+4が3%増←3が9%増

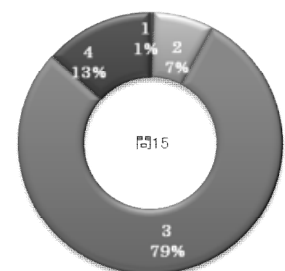
また、保護者アンケートの「相手のことを考えた言葉遣いや礼儀が身についていますか。」や「学校生活を通して仲間への思いやりや自らをみつめる力が育まれていると感じますか。」については、いずれも2年間で評価が12%以上高まっています。

これは、生徒の家庭及び学校での生活に思いやりや優しさのある言動がたくさん見られるようになってきたことを表しています。

今年度、松倉中では学級内における仲間の良さを互いに認め合う活動や各学級の持つ良さを全校集会で発表する「ひびきあい集会」

を実施しました。こうした取り組みの成果が出てきているとも考えられますし、保護者の皆様のお子さんへの対応が子どもの姿を穏やかにさせているとも考えられます。

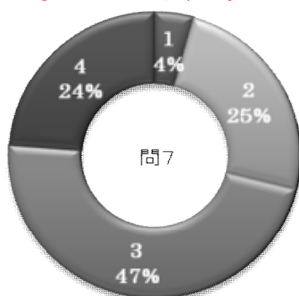
Q: 学校生活を通して仲間への思いやりや自らをみつめる力が育まれていると感じますか。



H22←H21←H20
3+4が5%増←8%増

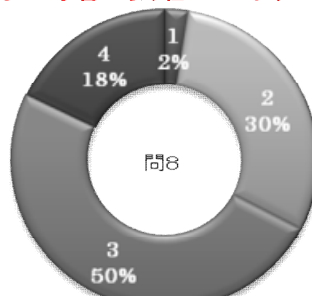
◇重点課題2、3に関連した項目について

Q: お子さんの家庭での学種習慣は身についていますか。



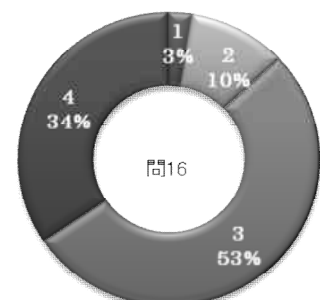
H22←H21←H20
3+4が3%減←12%増

Q: 学習内容をおおむね理解し目標をもって学習に取り組んでいますか。



H22←H21←H20
3+4が4%増←3%増

Q: 先生はわかりやすい授業に心がけ工夫して授業を進めてくれます。



H22←H21←H20
4+3が3%増←7%増

今年度も各教科の家庭学習方法についての学校独自の冊子を作成し全校生徒全生徒に配布するとともに、全校一斉放課後学習会や夏休み補充学習会を行いました。

また、学習委員会を中心として「学ぶ姿勢づくり」や「拳手」の活動を行ってきたことが、学習姿勢の向上に結びつき、効果をあげてきています。

ただし、家庭学習習慣の定着については昨年度より評価が3%（生徒アンケートでは1%減）下がっており、次年度への課題と捉えています。

一方、保護者の方から見た我が子の学習への取り組みの評価は2年で7%高まり、生徒から見た教師の授業に関する評価は10%高まっています。これは学校の主たる活動といえる授業への評価が高まってきたことであり、嬉しい評価を得ていると感じております。

平成22年度 保護者アンケート集計結果

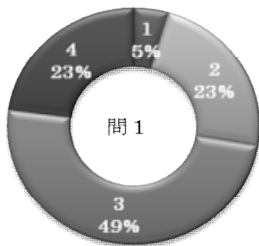
1 できていない 2 あまりできていない 3 できている 4 よくできている

<円グラフ下の四角内の数値について>

(例) 問1の場合 「3+4が3%減←5%増」は、
評価3と評価4の割合を合わせたものが、H21年度からH22年度では3%減少し、
H20年度からH21年度では5%増加した。という結果を示します。

《家庭での生活及び生徒自身の姿について》

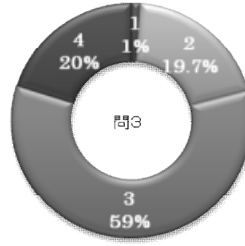
- 問1、起床、就寝時間はほぼ安定し、規則正しい生活ができていますか。
 問2、毎朝きちんと朝ご飯を食べて登校していますか。
 問3、誰に対しても進んであいさつができるようになっていきますか。
 問4、相手のことを考えた言葉遣いや礼儀が身についていますか。



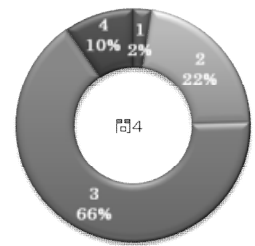
H22←H21←H20
3+4が3%減←5%増



H22←H21←H20
3+4が2%減←4が10%増

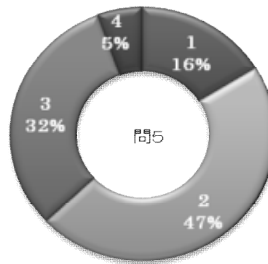


H22←H21←H20
4が1%増加←3が3%増

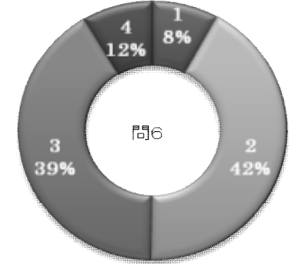


H22←H21←H20
3+4が3%増←3が9%増

- 問5、身の回りの整頓や後片付けなどが自分でできていますか。
 問6、家族の一員として、手伝いなどができていますか。
 問7、ほぼ毎日の家庭学習が習慣として身についていますか。
 問8、学習内容をおおむね理解し、目標をもって学習に取り組んでいますか。
 問9、友達と仲良くし、楽しく学校生活を過ごしていますか。

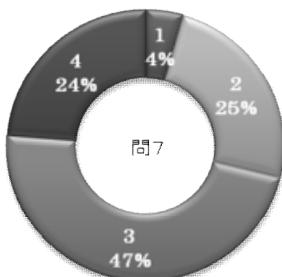


H22←H21←H20
3年間ほぼ増減無し

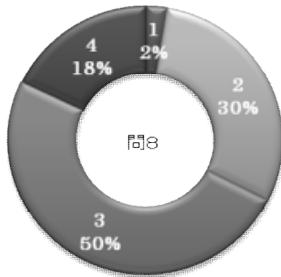


H22←H21←H20
3+4が4%減←4%増

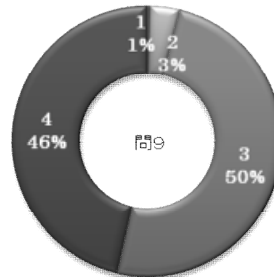
- 問10、部活動には積極的に参加していますか。(学校部活に参加している生徒の保護者のみ)



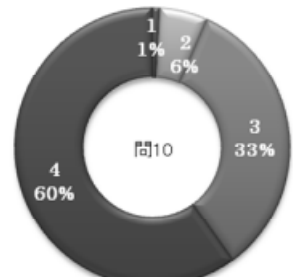
H22←H21←H20
3+4が3%減←12%増



H22←H21←H20
3+4が4%増←3%増



H22←H21
3が3%増加



H22←H21←H20
4が5%減←19%増

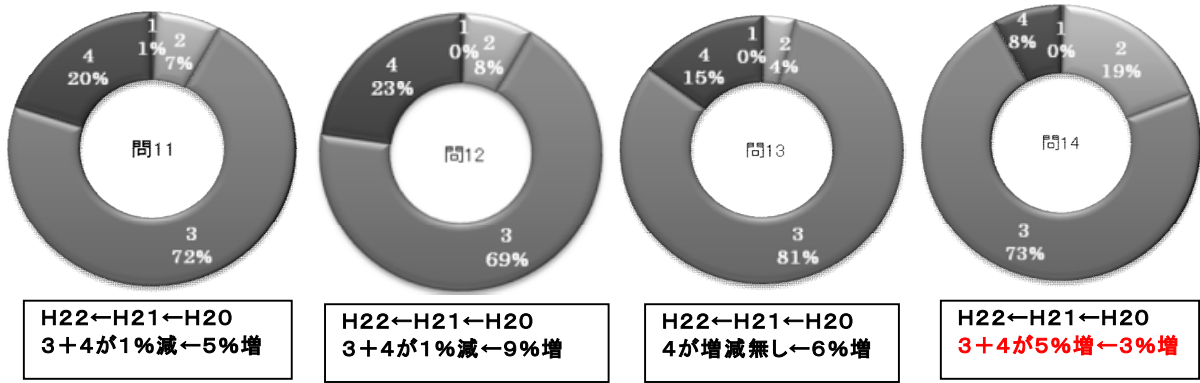
- 起床就寝等の規則正しい生活については28%の生徒が不十分。昨年より3%増加。
- 朝食については、6%の生徒(約29人)が朝食をとっていない。昨年より2%の増加。
- あいさつがよくできていないと回答した保護者は約21%で、前年比増減なし。
- 言葉づかいについては、「よくない+あまりよくない」が3%減少。昨年度に引き続きの減少。
- 昨年同様60%を越える生徒が身の回りの整理整頓ができない状態である。
- 昨年同様50%の生徒が家で何も手伝いなどをしていない。
- 「ほぼ毎日の家庭学習習慣が身に付いている」と答えた保護者は、20年度から22年度にかけて1年ごとに62%→74%→71%(H22年度3%減少)となっている。

<学校としての対応とご家庭へのお願い>

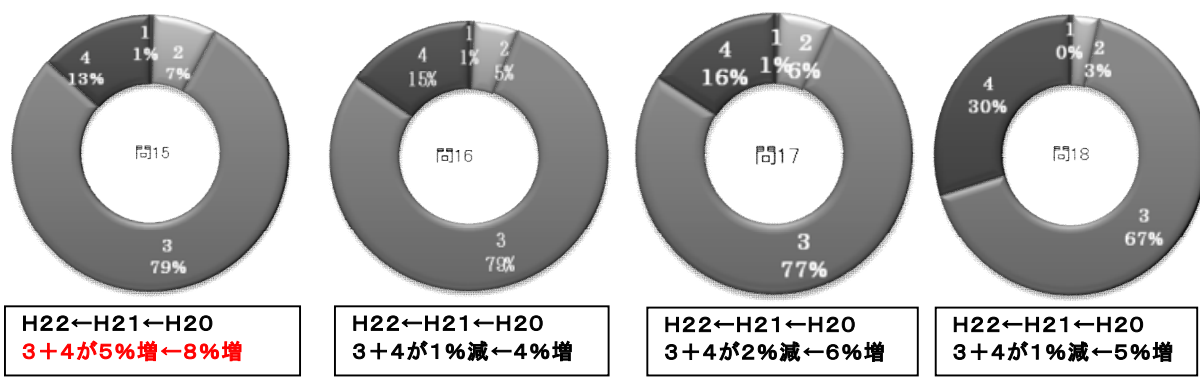
- ・ 家庭学習については、教科ごとの学習方法に関する指導の充実、自主勉ノート提出の習慣化に努めます。次年度は、より効果的な家庭学習とするために「学習メニュー」を生徒に示すことを予定しています。また、学校職員も研修、教材研究を重ね、よりよい授業を提供できるよう努めます。各ご家庭におかれましても、家庭学習に向かえる環境づくりや言葉がけに努めていただきますようお願いいたします。
- ・ 学校でも、ロッカーや机の中の整頓が苦手な生徒がおります。家庭でも整理整頓について言葉がけをお願いいたします。また、学校では日常の活動（掃除、給食、日直）に加え、自らの役割を必ず持っています。ご家庭におかれましても、家族の一員としての役割を子ども達に持たせるようお願いいたします。

《学校や教師について》

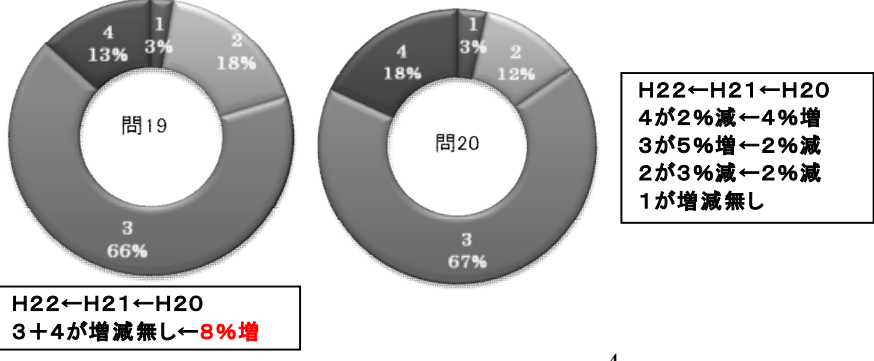
- 問11、教職員は、明るい態度で勤務し、生徒や保護者に誠実に接していますか。
 問12、学校の様子が、学校便りや学年・学級通信等で伝えられていますか。
 問13、学習のルールが守られ意欲的な授業がなされていますか。（授業参観等より）
 問14、**わかりやすい授業がなされ、生徒は着実に力をつけていますか。**



- 問15、**学校生活を通して仲間への思いやりや自らをみつめる力が育まれていると感じますか。**
 問16、通知表などで、生徒の学習の様子、良さや努力を適切に評価していますか。
 問17、安全・安心な学校づくりのために適切な対策や指導が行われていますか。
 問18、体育祭、合唱祭などの諸行事は、ねらいが明確にされ適切に行われていますか。



- 問19、困ったことがあったら気軽に相談できる学校となっていますか。
 問20、部活動は、生徒の人間力を育むよう適切に指導されていますか。（学校部活に参加している生徒の保護者のみ）



- ・ 教師の生徒や保護者への接し方が不十分と感じる保護者は8%であり、前年度比1%増。
- ・ 「学校生活を通して仲間への思いやりや自らをみつめる力が育まれているか。」については、「育まれている」と評価した方が、20年度から22年度にかけて1年ごとに79%→87%→92%と増加してきた。
- ・ 「わかりやすい授業の中で子どもが力をつけている」という点に不安を抱いている保護者は、19年度から22年度にかけて1年ごとに38%→26%→23%→19%と減少してきた。
- ・ 「生徒の良さや努力を適切に評価しているか」については、不十分とする保護者は6%となっている。前年度比1%増加。
- ・ 「安全・安心な学校づくり」については、19年度から22年度にかけて1年ごとに76%→89%→95%→93%（今年度は前年度比2%減）となっている。
- ・ 「困ったことがあったら相談できる学校となっているか」については、19年度から22年度にかけて1年ごとに40%→29%→21%→21%（H22年度増減無し）と変化してきている。
- ・ 「部活動は適正に指導されているか」については、「適正である」と回答した保護者は20年度から22年度にかけて1年ごとに80%→82%→85%と変化してきた。保護者の15%が十分でないと感じている。

<学校としての対応とご家庭へのお願い>

- ・ 「仲間への思いやりや自らをみつめる力」が育まれていると評価した方が4年間で79%から92%と増加してきています。
- ・ 学校の様子については、今後とも学校便りや通信で伝えさせていただきます。生徒が親さんにたよりをしっかり渡すよう指導しますので、保護者の方もご配慮ください。また、懇談会、授業・行事を参観いただくことで、お子さんの様子の把握をお願いします。
- ・ わかりやすい授業の実施は、学校の中核的課題と考えております。今後、更なる教科担任相互の連携と研修により、授業内容の充実に努めます。教師からの学ぶ姿勢の指導と併せて、生徒自らが学ぶ姿勢を高めるため、生徒会における学習委員会の活動（学ぶ姿勢、聞き方、話し方、挙手活動等）の更なる活性化に努めます。
- ・ 「安全・安心な学校づくり」は、生徒の学校における生活及び学習の基盤を保障するものであると考えています。今後も下校時間の徹底はもとより、日々の生徒の姿からの気づきや保護者の皆様からの情報、教育相談週間（生徒と担任の懇談・生徒が相談したい教員との懇談）及び生徒理解のためのアンケート等を生かした生徒理解・支援に努めます。
- ・ 部活動については、今後も育成会との連携・協力のもと、その適正な運営に努めます。また、育成会における活動方針や目標等の共通理解をお願いします。

【学校評議員及びPTA実行委員の方々からのご意見(要約)】

<平成22年6月11日(金)授業参観>

- 先生方の授業への工夫が感じられ、生徒が一生懸命授業に参加している。1年生は元気が良く、2年生3年生は落ち着いている様子である。帽子をとり明るくあいさつをする姿に好感が持てた。
- 5年ほど前の状況と比較すると生徒の姿に冷ややかさがなく、生き生きとしているように感じる。先生方が明るい表情であり、生徒も楽しそうに過ごしている。
- 授業の中にも明るい笑顔があって素晴らしい。学校での大半の時間を過ごす授業が楽しくなければ学校は楽しくない。
- 復習を中心に家庭学習指導を行っているようだが、予習についても考えていくと良いのではないか。

<平成22年2月15日(火)継翔祭参観>

- 継翔祭での生徒の姿、内容、パワーともに素晴らしかった。自分を出していくことができおり、楽しみな子ども達が育っていると感じた。先生方の指導の良さが表れていると思う。
- 生徒の言葉の中には、先生への親しみとともに尊敬の念が感じられた。
- 学校の先生方には難しい時代となっているようだが、萎縮せず自信を持って取り組んでいただきたい。今後も、保護者PTAが先生方をサポートしていきたい。
- 生徒の縦の関係は厳しくはないようだが、冬期に学年によってストッキングがはけない等の裏ルールを改善できたことは良い。
- アンケートからも学校が良くなってきている事が分かる。特に生活面での改善が落ち着きを生んでいる。
- 家庭学習習慣の評価が低下しているが、行事や生活面での生徒の姿と学習のバランスを今後も大切にしていきたい。

【H22年度 保護者の方からのご意見】 ※()は同じ内容のご意見の数

<学校全般について>

- 勉強・部活、本人は頑張っていると思います。これからも「生徒が頑張りたいと思う指導」をよろしく願います。
- 中学に入学して8ヶ月ですが、あっという間に過ぎていきました。毎日が忙しくとても充実した8ヶ月ですが、心も身体もとてもたくましくなり本当にうれしく思います。
- いつも担任・部活の先生に声をかけて頂いているようで、安心して学校へ送り出しております。
- 大変落ち着いて生活しており感謝している。
- ◇大きな行事の後には見ることができない保護者もいるので通信で伝えてほしい。
- ◇冬季の学年集会で体調を崩さないか心配している。
- ◇アンケートの質問の意味がよくわからない。判断しにくい質問が多くよくわかりません。
- ◇学年と全校のアドレスがわかれているのなら各学年の内容を全学年でメール配信しないでほしい。
- ◇子供の人権と安全の為に最大の努力をして欲しい。安心して生活するために適切な対応を素早く行ってほしい。
- ◇喫煙所は撤去していただきたい。職員に相談しても不利・都合が悪いことは聞き入れてくれない。

<授業・学習について>

- わからないことを質問しているようでよい。
- ◇「授業が分かりやすいか？」については教科によって差があるように思う。先生によって評価が異なるので評価しにくい。
- ◇子供たちと一体化した楽しい授業であってほしいと願っている。
- ◇定期考査の順位の発表や学習の歩みの配布も早くしてほしい。学年順位も記入してほしい。
- ◇学習面では、学習塾のような授業が行われているように思える。
- ◇学校を休み、後日勉強の進み具合で分からなくなったことがありました。その時、困ったことがあったので相談できたそうですが、子どもに、その後数ヶ月たってから聞いてみました。先生たち忙しくて時間もないから、分からないところを教えてもらおうかと思ってもできない雰囲気があったそうです。「質問コーナー」という学びの窓口時間が設けてあると大変ありがたいと思いました。日々いつもありがとうございます。
- ◇学習内容を理解できていない生徒の対策がなされていません。底辺にいる子にも目を向けて授業以外にも補っていただける体制を作っていただきたいです
- ◇いつも生徒を見守ってくださり、ありがとうございます。部活動の時間も大切だとは思いますが、不得意学習の放課後学習をしていただけたらありがたいです。
- ◇怪我をして休んでいる時、「そんなに休んではばかりいると単位下げるぞ」と言われました。本人もやりたい気持ちを我慢して休んでいます。それなのに、そんな言い方はないと思います。子どもは傷ついています。体育の先生です。

<行事について>

- ◇合唱コンで全く歌っていない子がいた学級が賞をとったが、いくら残りの子の合唱レベルが高いとはいえ、それで賞をとったことはその子の存在を無視したことになるし、他のクラスの子は納得がいかないのではないか。
- ◇体育祭は休日に行ってほしい。授業参観は金曜日以外にしてほしい。

<生徒の姿・生徒指導について>

- 自分自身を見つめ大人になる準備ができ始めていると思う。
- ◇横柄な態度をとる生徒がいる。学校生活にもなれ、後輩ができると生意気になる歳でもあります。今一度、各家庭でも自分の子をよく見つめ会話をし、学校や家庭での生活のルールを守る大切さを話してきたら・・・と思います。
- ◇1年生の親ですが、冬の上着は、なぜ学年によって区別されているのですか？「今までの先輩もそうだから」とか、父兄にしてみれば3年間着用できるもので、経済的にも良いと思うのですが、あるいは部活の上着と平行して使えるとか、考えていただけるとありがたいです。また、その事についての報告もお知らせいただけるとありがたいです。お忙しいのにすみません。
- ◇一人の生徒に振り回されると聞いた。来年度のことを考えると様子をよく見て対応してもらいたい。
- ◇スクールサポーターに3年間一度も参加しない人がいるらしい、どうにかしてほしい。

<部活について>

- 部活動、頑張っているのうれしい。
- ◇部活動の様子が伝わりにくい。
- ◇遠征費が大きい、こんなに必要なものなのか。(2名)
- ◇いつも思いますが、最終下校に間に合わない、「部停になる」というのは、下校時、危険だと思います。慌てる事でケガをしやすいのではないですか？チェックするのも生徒ですよ？生徒も時間に帰るべきです。あと、部活動中、先生や指導者が不在のとき、自主トレをする時がありますが、何かあってからでは遅いので考えて頂きたいものです。
- ◇部活動では、一生懸命な部とそうでない部の差がある。運動部だけが部活でない、文化部に対しても、生徒たちが興味を持てるように工夫してほしいです。
- ◇部活動について一生懸命指導していただいてもありがたいと思いますが、子供たちに注意や指導していただく際の言葉をもう少し考えていただきたい。
- ◇部活動の時間がオーバーして迎えが待たされることがあった。
- ◇延長部活等で迎えに行くと薄暗さに徐々に不安があります。学校の坂道にソーラー灯等があれば少しは明るく下校できると思います。
- ◇部活動中の怪我で顧問の先生が見えず、コーチの方の指導中ではあったが、顧問の先生からもほとんど説明がなく当惑されている方がみえました。部活動中の怪我であれば学校全体として誠意ある対応をしていただけたらと思います。信頼関係なくして教育は成立しないのでは？
- ◇部活動の朝練習などで親が送迎しなければならない時間帯にやる必要があるのでしょうか？また、子どもが接骨院などに通院しなければならないまで身体を酷使する練習は成長期に必要なことなのでしょうか？美濃地方ではそのような部活動をしていることは聞いた事はありませんでしたが…。飛騨地方はこれが常識なのでしょうか。
- ◇中学校の部活としては、行き過ぎの様な気がします。部活動の地区選抜というのがどうしても理解できません。一生懸命頑張っているでも選ばれない…。
- ◇地区選抜のため本来の部活は残った子でやる…。

<家庭での姿について>

- ◇学校ではよい生活をしているようだが、家では言葉遣いが悪く、乱暴で、家庭教育の大切さを痛感している。

【平成23年度の重点課題】

1 生徒が安全に安心して生活できる環境づくりに努めます。

- (1)リーダーを支える仲間、仲間に訴えられるリーダーの育成
- (2)言葉遣い等の言語環境を意識した活動の実施
- (3)下校時間及び約束、ルールの徹底(学年による服装等の格差を正す)
- (4)自転車通学者への安全指導
- (5)教育相談や生徒のアンケート等を生かした生徒理解と支援

2 わかる授業づくりに努めます。

- (1)教科部会を軸とした教科担任相互の連携による授業研究の強化
- (2)授業での生徒の意見交流による「練り合う」場面の位置づけと、反復練習や自分の力で学習のまとめをする時間の確保による基礎的知識・技能の定着
- (3)学習委員会の活動(学ぶ姿勢、聞き方、話し方、挙手活動等)の更なる活性化

3 生徒の家庭学習習慣の定着に向けた取り組みを行います。

- (1)各教科における家庭学習方法の紹介(家庭学習メニューの提示)
- (2)家庭学習ノート提出の習慣づけに関する取り組みの実施
- (3)家庭学習時間の定期的な調査
- (4)夏休みの学習相談日等の補充的学習会の実施